

患者総合支援センター たより

令和3年2月号

発行部署：患者支援課

発行責任者：患者支援課長

連絡先：06-6645-2857

特集

ゲノム医療センター ゲノム医療の発展に向けて

平成30年4月 ゲノム医療連携病院に指定

ゲノム医療センターでは遺伝や遺伝病に関わる疑問や不安に対し、臨床遺伝学を専門とする医師を中心としたチームで遺伝カウンセリングを実施しています。

適切な遺伝や医学的情報をお伝えし、心理面の支援を行うことを通して、来談された方の理解や選択をサポートしています。

遺伝性腫瘍や小児期発症疾患、神経筋疾患、難聴など、あらゆる遺伝性疾患を対象としています。



大阪市立大学医学部附属病院
ゲノム医療センター
認定遺伝カウンセラー2名
事務職員1名

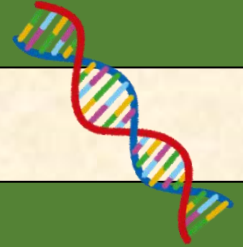
ゲノム医療 Q and A

1.ゲノム医療とは？

個人のゲノム情報を調べて、その結果をもとに、より効率的・効果的に疾患の診断・治療・予防を行うことです。ゲノム医療の対象となる疾患は、一部の難病やがんなどの単一の遺伝子が原因の疾患や、複数の遺伝子が原因の生活習慣病などがあります。

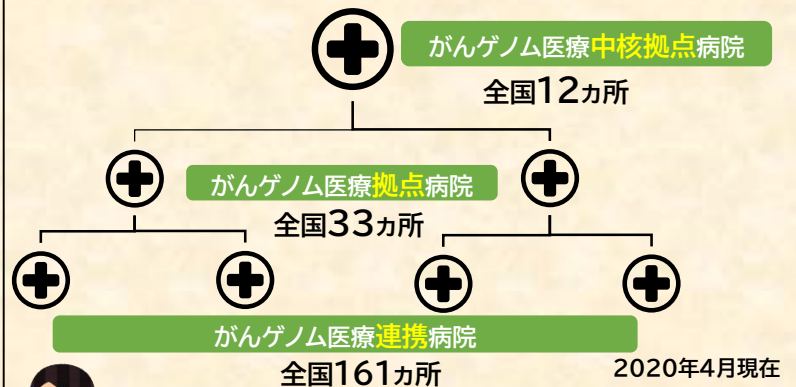
2.がんゲノム医療とは？

がん組織の遺伝子の変異を調べ、一人ひとりの体質や病状に合わせて治療などを行う医療のことです。



3.がんゲノム医療はどここの医療機関でも受けられる？

がんゲノム医療は、厚生労働省に指定された医療機関で行われます。
「がんゲノム医療中核拠点病院」
「がんゲノム医療拠点病院」
「がんゲノム医療連携病院」があります。
これらの病院では、がん遺伝子検査パネルの実施や、検査結果に基づいた治療が行われます。



4.がん遺伝子パネル検査とは？



がん遺伝子パネル検査は、がんの発生に関わる100以上の遺伝子の変異を一度に調べる検査です。検査によって遺伝子に変異が見つければ、その変異に対し効果が期待できる治療法や薬剤の情報が得られることがあり、治療方法の選択に役立つ場合があります。
保険診療であるため、1～3割が自己負担となります。

5.遺伝カウンセリングとは？

遺伝カウンセリングは医療行為であり、認定遺伝専門医や認定遺伝カウンセラーにより行われます。
専門医やカウンセラーは、遺伝に関するさまざまな悩みや、不安を抱えている人を対象に、適切な医療情報の提供、遺伝学的検査の検討などを行っています。

《市大病院 費用》

保険外診療扱いになります。

(内容によっては、保険が認められることがあります。)

1回目:5,500円(税込) 2回目以降:4,400円(税込)



6.認定遺伝カウンセラーとは？

認定遺伝カウンセラーは、遺伝カウンセリングについて一定の実地修練を積んだ後に資格認定され、下記の要件等を満たす必要があります。

- ・最新の遺伝医学の知識を持つ
- ・専門的なカウンセリング技術を身につけている

当院には**2名**の認定遺伝カウンセラーが在籍しています(2021年1月現在)。